

世界に売り込め！ほくりく輸出サポートメール

令和7年8月20日 臨時号
北 陸 農 政 局

もくじ

○農林水産省等からのお知らせ

【新着】

- ◆《お知らせ》米国の関税措置に関する日米合意に係る全国説明会の開催（締切：8月21日（木））
- ◆《お知らせ》食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業（追加募集）（締切：9月5日（金））
- ◆《お知らせ》「海外輸出を体系的に学ぶ1泊2日集中プログラム」のご案内

【再掲】

- ◆ 食品輸出ビジネスプラン策定のためのセミナー&ワークショップの開催（ぜひご参加ください）
- ◆ 農林水産物等の輸出におけるよくある相談

○GFPクラブ

- ◆【出展者募集】ホーチミン市におけるオールジャパンの大型集中商談会 出展者募集のご案内
★GFPの登録数は令和7年8月15日現在 10,734 件（内北陸地域は 428 件）

=====

農林水産省等からのお知らせ

- ◆米国の関税措置に関する日米合意に係る全国説明会の開催（締切：8月21日（木）17時00分）

農林水産省は、米国の関税措置に関する日米合意について、農林水産物・食品関連事業者の皆様の
ご理解・ご協力をいただきたく、8月22日（金）に全国説明会を開催します。参加を希望される方は、
参加申込方法を御参照のうえ、申込みをお願いします。

【概要】

- (1)冒頭挨拶（小泉農林水産大臣）
- (2)米国の関税措置に関する日米合意について事務方から説明
- (3)質疑応答・意見交換

【開催日時・場所】

日時：令和7年8月22日（金）15時00分から16時00分まで
開催形式：対面及びオンライン（Microsoft Teams）※オンラインは傍聴のみ
会場：農林水産省本省7階講堂

【募集人数】

参加者及び報道関係者合わせて次のとおり予定しております。

対面参加者：200名程度

オンライン参加（Microsoft Teams）：300名程度

※農林水産業・食品関連産業従事者に限る

【参加申込方法】

説明会への参加を希望される方は、下記フォームからお申込みください。（オンライン参加を希望される方は、お申込みフォーム中の「オンライン参加」を選択してください。なお、募集人数に達した場合は、現地参加のご案内となります。）

お申込みフォームはこちら（締切：8月21日（木）17時00分）

[米国の関税措置に関する日米合意に係る全国説明会](#)

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[米国の関税措置に関する日米合意に係る全国説明会の開催について：農林水産省](#)

- ◆食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業（追加募集）（締切：9月5日（金））

令和7年8月5日（火）より、「食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備緊急対策事業（令和6年度補正予算）」及び「食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業（令和7年度当初予算）」の追加募集を開始しました。

本事業への応募をお考えの方は、以下の内容をご確認の上、整備する施設の所在する都道府県窓口にご相談いただきますようお願いいたします。

【事業の趣旨】

農林水産物・食品の輸出拡大に向け、輸出先国・地域の求める規制に対応するために必要となる施設や機器の整備費等を支援（補助率 1/2 以内）します。

【応募方法について】

本事業への応募をお考えの事業者様におかれましては、各都道府県に事前に相談・審査いただいた上で、締切までに「事業実施計画（添付書類含む）」及び「輸出事業計画」を各都道府県窓口に提出願います。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業：農林水産省](#)

◆「海外輸出を体系的に学ぶ 1 泊 2 日集中プログラム」のご案内

本講座は、農林水産物・食品の輸出を始める際の基礎知識から実践的な内容まで、輸出全体像を学ぶプログラムです。輸出事業に興味のある方の入門講座として、また既に輸出に取り組まれている方においては課題や方向性を再認識する機会としてご参加いただけます。

グループワークや懇親会を交えることで、受講者同士が交流を深め、同じ志を持つ仲間や、異なる地域や業種の方との人脈形成の場としても人気の講座です。普段と異なる環境で学ぶことで、モチベーション向上や新たな気づきを得るきっかけにも繋がります。講師には、農林水産省と地球の歩き方のコラボガイド『おいしい日本の届け方』のアドバイザーでもある株式会社 IAC 秋島様をお招きします。AFJ 日本農業経営大学校と GFP の連携開催である本講座を、是非ご活用ください。

【お申込はこちら】

<https://www.afj.or.jp/jaiam/onlineschool/export-camp/>

【募集期間】

7 月 31 日（木）～ 10 月 1 日（水）

詳しくはこちら

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_mailmaga/pdf/afjgfp_export202510.pdf

【再掲】

◆食品輸出ビジネスプラン策定のためのセミナー&ワークショップの開催（ぜひご参加ください）

北陸農政局は、「輸出にチャレンジしたい!」、「更に輸出を拡大したい!」という事業者の皆様を対象に、参加型のワークショップを開催いたします。ワークショップでは、輸出に向け、各事業者の強みを生かすマーケティング戦略についての勉強会、輸出実績のあるアドバイザー企業からの事例紹介、商社やコンサルタントを交えた意見交換等を通じ、各事業者が輸出ビジネスプランの策定を目指します。プラン策定に当たっては、コンサルタントから個別添削や助言を受けられるなど、全 3 回にわたる充実した内容となっております。参加費は無料、会場は金沢、新潟の 2 か所からお選びいただけます。またとない機会ですので、ぜひご参加ください。

【対象者】

農林水産物・食品事業者の方（輸出に取り組む意欲をお持ちで、既に輸出を行っている事業者の方やこれから輸出を検討している事業者の方等）

【全体の流れ】

- ・第 1 回マーケティング戦略勉強会
- ・第 2 回セミナー&ワークショップ
- ・第 3 回ワークショップ

【申込締切】

第 1 回（マーケティング戦略勉強会）令和 7 年 8 月 19 日（火）17 時 00 分

第 2 回、第 3 回（セミナー&ワークショップ）令和 7 年 9 月 19 日（金）17 時 00 分

※受付は先着順とさせていただきます。

詳しくはこちら（北陸農政局HPリンク）

[食品輸出ビジネスプラン策定のためのセミナー&ワークショップを開催します：北陸農政局](#)

◆農林水産物等の輸出におけるよくある相談

農林水産物・食品の輸出相談窓口寄せられるよくある相談内容をご紹介します。

輸出の際は、輸出先国の定める様々な規制（検疫、食品添加物、残留農薬、表示等）に従う必要があります。また、輸入国政府等による検査・証明書の添付を求められることがあります。このため、国内で必要な手続きは、品目、輸出先、原料、原料の生産国等により異なります。

最終的に当該製品が相手国の規制を満たし、輸出可能であるかは、輸入業者等を通じて輸出先国規制当局に確認してください。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）
[農林水産物等の輸出におけるよくある相談：農林水産省](#)

GFPクラブからのお知らせ

◆【出展者募集】ホーチミン市におけるオールジャパンの大型集中商談会 出展者募集のご案内

ベトナムの食品市場への参入を目指す日本の生産者・食品関連事業者等に向けて、10月13日（月）～11月7日（金）の4週間、「ホーチミン市におけるオールジャパンの大型集中商談会」を開催します。本商談会は、ベトナムのインポーターや卸小売業者、飲食店、ホテル関係者等を招待し、日本産農水産物・食品の調理法や食べ方、食品の特徴・ストーリーを紹介し、日本からの輸出拡大や新規商流構築を目指すことを目的とします。ベトナムへの輸出・販路拡大を検討されている事業者の皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

実施期間：10月13日（月）～11月7日（金）

応募締切：8月29日（金）日本時間 17時

詳しくはこちら

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/vho/2025/Call-for-Application.pdf>

★GFPの登録数は令和7年8月15日現在10,734件（内北陸地域は428件）

令和7年8月15日現在で、GFPの登録数が10,734件（うち農林水産・食品事業者は5,952件）となりました。

北陸農政局管内（新潟県・富山県・石川県・福井県）の登録数は428件（うち農林水産・食品事業者は298件）となりました。

GFP会員登録すると、専門家による輸出診断、GFPコミュニティーサイトにおける事業者同士の直接マッチング、各種情報提供などのサービスが受けられます。

詳しくはこちら → <https://www.gfpl.maff.go.jp/>

発行 北陸農政局農林水産物等輸出促進チーム

（北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課）

E-mail：hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp

TEL：076-232-4233

★過去のサポートメール、メール配信の登録・変更・停止は、下記URLによりお願いします。

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/food/export//mm.html>